



ともにほほえむ

ほほえみ

和田道子様 78才

養護老人ホームで生活し、冬は帽子、マフラーを編み、夏は布草履を作っています。

高齢者福祉の増進に共に歩む

一般社団法人神奈川県高齢者福祉施設協議会

会長 栗田敏彦

一般社団法人神奈川県高齢者福祉施設協議会は、社会福祉法人が経営する施設・事業者の代表者を会員とする協議会で、平成21年1月22日に一般社団法人として設立しましたが、前身は神奈川県老人ホーム協会として昭和43年4月に発足しております。

この45年間で高齢者を取り巻く環境は、随分変わってまいりました。

今後、超高齢化社会を迎えるといわれておりますので、私どもも致しましては益々その使命、責任の重要性を感じております。高齢の方々が安心して過ごせる社会となるよう、様々な方々と協力し合



いなが
ら努力
してま
いりた
いと思
ってお
ります。

神奈川県介護福祉士会との関係は、平成5年に老人ホームでの介護職の専門性の必要性から神奈川県老人ホーム協会内に「神奈川県介護福祉士会」が設立されたことから始まりですが、その後独立され現在では1,000人を超える会員を擁する大きな組織となり、昨年度には公益社団法人化されるなど社会的にも重要な位置を占めるようになり、大変喜ばしいことと感じております。

このように、私どもの協議会と神奈川県介護福祉士会とは同じ高齢者福祉を支える重要な役割を担うものとして非常に近い関係にありますし、私ども協議会会員の介護職員の資質向上にも大変ご協力いただいております。

特に、平成24年度に実施した介護技術指導者研修では、神奈川県介護福祉士会から派遣いただいた介護技術講習指導者のお力添えに大変感謝しております。

この研修は、受講生が職場や地域で指導的役割を果たしていただくことを目的に4日間の日程を組み、1日目、2日目は介護理論と介護技術の再確認を、約3ヶ月をおいて実施した第3回目では実技試験と受講生による介護取組事例の発表をおこないました。今年3月に実施した第4回目では職場で指導するために必要な知識の再確認と指導上のポイントを講師と受講生が一緒になって研修することが出来ました。

このような充実した内容の研修を開催できましたのも、研修内容に関する的確な助言や事例発表における講評、解りやすい指導上のポイントの指摘など、本当に親身になってお教えいただいたお陰と感謝しております。

貴会とは、設立の経緯のほか同じ高齢者福祉の充実を目指すものとして、様々な場面で今までも増して協調関係を持っていきたいと考えております。

今後とも、私ども協議会へのご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、貴会のみならずのご発展を祈念いたします。

平成25年度 事業運営

項目	内 容		
1	定時総会	6月15日	
2	理事会	5/11、6/8、8/3、10/19、12/14、2/8、3/15 (7回)	
3	選挙管理委員会	12月	
	事業部	担当理事	事業内容
1)組織運営	会長 野上 薫子 副会長 平野 浩子 副会長 梅田 滋		<ul style="list-style-type: none"> ・総会・理事会等準備 ・公益社団法人としての基盤整備 ・会員証作成 ・組織拡大(会員・賛助会員の加入促進等) ・養成校・関係団体との連携・共催事業 ・補助金事業・委託事業等
2)研修		○平野 阿部 久米田 井上 袴田 入山 山崎	<ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士初任者研修 ・介護福祉士ファーストステップ研修 ・サービス提供責任者研修 ・介護技術講習指導者養成講習 ・介護福祉士実習指導者講習
			<ul style="list-style-type: none"> ・講演会・セミナー ・スキルアップ研修 ・フォローアップ研修 ・介護技術研修 ・職域別研修
3)相談・助言		○田島 三ヶ島	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模事業所コーディネート ・介護職 110 番 ・福祉施設就職相談会
4)広報・普及・啓発		○コッシュ石井 田島 浦野 内田	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙発行 ・ホームページ管理 ・介護の日普及事業
5)地域福祉	横浜北 支部 横浜南 支部 川崎 支部 横須賀・三浦 支部 県央 支部 湘南東 支部 湘南西 支部 県西 支部 相模原 支部	山崎 齋藤 丸山 久米田 入山 ○熊谷 井上 袴田 島谷	<ul style="list-style-type: none"> ・介護相談事業 ・セミナー等の開催 ・学習会・研修会 ・情報交換会
6)調査研究		内田 ○浦野 齋藤 コッシュ石井	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策研究会(災害時体制整備・研修等) ・ケアマネジメント研究会(施設版ケアマネジメントマニュアル作成) ・介護技術研究会(神奈川県介護福祉士会編介護技術の基本マニュアル追加内容の検討) ・介護過程の展開研究会
7)福祉サービス向上		○梅田 田口 熊谷 丸山 島谷	<ul style="list-style-type: none"> ・受験対策事業(介護福祉士・介護支援専門員) ・研修等受託事業 ・実務者研修 ・実務者研修教員講習会 ・講師養成事業
		○田口	・福祉サービス第三者評価事業(福祉サービス第三者評価・調査員研修)
		○三ヶ島 阿部	・豊かな生活を支援する会

平成25年度 公益社団法人神奈川県介護福祉士会 年間研修予定

4月	○サービス提供責任者研修①(4/27)	10月	○ファーストステップ研修領域I⑥(10/5) ○ファーストステップ研修領域II①(10/26) ◎介護福祉士初任者研修(10/6・9・15) ●介護福祉士国家試験受験準備講習会I(調整中)
5月	○サービス提供責任者研修②(5/18)	11月	○ファーストステップ研修領域II②(11/9)③(11/23) ●介護福祉士国家試験受験準備講習会II(11/3・10・24) ◎介護過程の展開(調整中)
6月	○サービス提供責任者研修③(6/1)④(6/22) ○実務者研修教員講習会①(6/2)②(6/9)③(6/16) ④(6/29)	12月	○ファーストステップ研修領域III①(12/15) ●介護福祉士国家試験全国一斉模擬試験(12/7)
7月	○サービス提供責任者研修⑤(7/6)⑥(7/20) ○ファーストステップ研修領域I①(7/7)②(7/21) ○実務者研修教員講習会⑤(7/13)⑥(7/28) *第三者評価調査員研修①(7/27)	1月	○ファーストステップ研修領域III②(1/11)③(1/25)
8月	○ファーストステップ研修領域I③(8/10)④(8/31) ○実習指導者講習会①(8/10)②(8/11)③(8/14) ④(8/16) ○介護技術講習指導者養成講習会①(8/15)②(8/18) ③(8/24) ○実務者研修教員講習会⑦(8/4)⑧(8/17) ●介護支援専門員実務研修受験準備講習会(8/17・18)	2月	○ファーストステップ研修領域III④(2/15) ●介護福祉士国家試験介護実技講習(2/15)
9月	○ファーストステップ研修領域I⑤(9/21) ●介護支援専門員実務研修受験模擬試験(9/14) ◎「たんの吸引・経管栄養」についての知識と理解(調整中) *第三者評価調査員研修②(9/7)	3月	○ファーストステップ研修領域III⑤(3/1)⑥(3/21)

※予定は変更される可能性もあります。最新の予定は、ホームページ等でご確認ください。

(H25.4.10現在)

相模原	県西	湘南西	湘南東	県央	横須賀・三浦	川崎	横浜南	横浜北	●県内九支部での活動を企画、運営する支部長・副支部長さんは次の通りです。
副支部長 宮崎恵美子	副支部長 露木千代子	副支部長 林田かな江	副支部長 小野裕子	副支部長 大熊かな江	副支部長 岩澤由美	副支部長 須山成美	副支部長 鎌田サト子	副支部長 森澤裕香	
支部長 島谷尚子	支部長 袴田はる江	支部長 井上康子	支部長 熊谷真理子	支部長 入山未央	支部長 久米田敬子	支部長 丸山夕エ子	支部長 齋藤美貴	支部長 山崎清乃	

正・副支部長のご紹介

事業部紹介

研修事業部

研修事業部は介護福祉士会の一番基幹となる事業を担当し、その活動は、会員の皆様だけに限らず一般の福祉に関心のある方達にも受講していただける研修や講演会をおこなうことを目指します。本年は役員も七名に増やし、各研修を担当します。

介護福祉士の総合的なキャリアアップを目的とする研修には、介護福祉士初任者研修、ファーストステップ研修、サービスマスター研修、介護技術講習指導者養成講習、実習指導者講習等があり、本年も受講しやすいようにご案内も早目にしま

す。

職域別研修は、現在介護福祉士がいろいろな職場で活動している中で、「今、皆様が何を学びたいか、どんな知識を必要としているか」をキャッチし、反映して行きたいと思っております。

これまで研修・講演会のお知らせは会のホームページに記載されましたが、これからはFAXなどの媒体も使い皆様の職場にもお届けし、より多くの方に参加していただけるように努めたいと思っております。

(平野浩子)

組織運営事業部

平成19年成立の「改正社会福祉士及び介護福祉士法」では介護福祉士の定義規定(心身の状況に応じた介護)・義務規定(①誠実義務②連携義務③資質向上義務)及び資格取得方法の一元化が制定されました。

現在、平成27年4月1日施行の介護福祉士資格取得方法の一元化に向けて、初任者研修(介護福祉士)認定介護福祉士(仮称)の新キャリアパスも整備されつつあり、介護福祉士の歴史は序章を終えて、新しい第一歩

をふみ出すこととなります。

平成25年度は本会にとって公益社団法人(平成24年10月1日に公益社団法人に移行)としての実質スタートの一年になります。したがって本年は、時代の要請と定款に定める目的「介護福祉士の資質の向上及び県民の福祉の増進」を達成するための各事業が円滑に発展的に展開出来るよう、公益社団法人としての基盤整備を重点目標に考えています。

(野上薫子)

広報・普及・啓発事業部

当事業部の主な事業は、機関紙「ほほえみ」の発行、ホームページの管理、そして介護の日の普及活動です。

「ほほえみ」は当会設立時より二十年の間、会員のみなさんをつなぐ機関紙として四十一号を発行してきました。更に読みやすく、役に立ち、会員のみなさんに「ほほえみを読むのが楽しみ」と言っていただけのような紙面作りを目指します。また、ホームページの管理にも力を入れ、旬の情報や機関紙「ほほえみ」に掲載しきれない情報もホームページでフォローしていく予定です。そ

して、毎年十一月十一日の「介護の日」に、横浜駅前などを中心にPR活動をしている「介護の日ひろめ隊」は、今年度も元気に活動予定です。みなさんのご参加をぜひお願いします!

当事業部の今年度の目標は、会からの情報を発信するだけでなく、会員のみなさんからの情報を機関紙「ほほえみ」やホームページの「ほほえみ便り」を通して発信することで、会とみなさんのより良い双方向コミュニケーションを支えていくことです。どうぞよろしくご支援ください。

(コッシュユ石井美千代)

相談・助言事業部

相談・助言事業部は、介護職一〇番や福祉施設就職相談会、神奈川県からの委託事業である小規模事業所コーディネーター事業を担当します。

介護職一〇番は、設置して十年が過ぎましたが、昨年度は相談件数が増え、県外からの電話相談もありました。

小規模事業所コーディネーター事業は、今年度も神奈川県から介護福祉士会に委託がありました。県内の各地域において、複数(五ヶ所以上)の小規模事業所が連携してグループを組み、県に申請することで、研修会開

催等の費用の助成を受けることができます。

小規模事業所コーディネーター事業は、それらの取り組みを支援するもので、名称は変わりましたが、今年度で五年目の事業となります。

県全体を見ると、グループの活動のない地域もあることから、今年度は前年度以上に、広く小規模事業所連携事業が活用できるよう支援していきたいと思っております。

(田島セイ子)

調査研究事業部

平成二十五年度の取り組みテーマは大きく分けて四本あります。従来から取り組んでいる「介護技術研究会」と「ケアマネジメント研究会」、これに加えて新しく「災害対策研究会」と「介護過程の展開研究会」を立ち上げます。災害対策研究会は二年前の東日本大震災で被災地へ行った経験から、災害時に介護福祉士として、介護福祉士を集めることができる職能団体として何ができるか、何をすべきかを考えていきます。「介護過程の展開」については、ICFに基づいた展開方法を検討

していく予定です。他の二本については、昨年度テキスト本を発行した介護技術に関して、皆様より動きがよりわかるDVDの要望が多かったので、動画作成を目指したいと考えております。ケアマネジメントについては、施設入所者に使用するためわかりやすいテキストを出したいと考えています。会員の皆様のご協力を頂きながら進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

(浦野直子)

地域福祉事業部

今年度は、正副支部長会議を年二回行い、学習会、介護相談会、親睦会など、活動を通しての情報交換を行ない、各支部で活動の参考になるように支部長・副支部長を支援する。学習会へのひとりでも多い参加者を増やすためには、どのような方法で広報したら良いか、新しい会員を増やすためには身近な地域の活動が要になっていく。そのために今年度は地域に根ざした学習会を行なうようにしたいと考えている。また地域との連携を図るためにも、もっと身近な施設や公民館等の地域資



(熊谷眞理子)

源を活かし、会員のみならず、地域の方々にも参加していただけるような学習会や懇親会を行い、介護福祉士会を地域の方々を知っていただくための情報発信と、地域に貢献できるような活動を行なうて行きたい。

福祉サービス第三者評価事業

福祉サービス第三者評価機関として活動を始めて、五年目を迎えました。これまでの四年間で、特別養護老人ホーム七件、障害者支援施設六件、保育所一件、障害者ケアホーム十三件の評価の実績を積み上げることができました。今年度も既に数か所の事業所から受審の打診があり、準備をすすめているところです。また、今年度より、児童養護施設等の社会的養護関係施設の第三者評価が始まります。福祉専門職団体として、社会的養護関係施設の第三者評価にも関わって

いく予定です。 本会の第三者評価は、神奈川県社会福祉協議会が開発した項目・手法を引き継いで実施しています。この手法は、受審事業所の現状を〇×のみで評価するのではなく、事業所の優れた取り組みや努力している点を支援していく手法です。 第三者評価は受審料も高く、取り組みは思ったようにすすみませんが、お近くの事業所に、受審をすすめていただければと願っております。

(田口久美子)

福祉サービス向上事業部

福祉サービス向上事業部は、福祉サービス第三者評価事業や受託事業、受験対策事業を担っています。今年度は担当役員も六名に増え、それぞれの事業を広く展開し、本会の運営を支えることができると思っております。 第三者評価については別記しますが、昨年度、介護技術を中心とした受託事業が大幅に増えました。今年度も昨年同様の依頼が見込まれるため、研修会の講師を担う人材の養成に取り組んでいるところです。 受験対策事業では、平成二十

七年度より介護福祉士国家試験の受験資格要件が変わることから、四五〇時間の「実務者研修」を、今年度後半には開始できるように準備をすすめています。 その他、以前は生活支援部会として取り組んでいた活動も担当していく予定です。 担当者は増えましたが、新規事業を含め多くの事業があり、今後は会員の皆様にもスタッフとして加わっていただけるよう、事業部のあり方についても検討していききたいと思っております。

(梅田 滋)

潜在的福祉・介護人材参入促進事業 八支部でセミナー開催

「他人事ではない認知症を知っていますかレビー小体型認知症」

小阪先生は、まさにレビー小体型認知症を発見された方で、クリニックでの診察のみならず、全国で講演活動を精力的に取り組んでいらつしやいます。

まだまだ一般的にはあまり知られていないレビー小体型認知症ですが、やはり「認知症」というテーマは、多くの方が高い関心を持っていらつしやるようで、二十代から八十歳を越えた方まで約八十名の方が参加されました。

講演内容は、レビー小体型認知症のメカニズムや、早期発見、早期治療の大切さ、治療の実際など事例を用いて分かりやすくお話し下さいました。家族の立場で聴いても、専門職の立場としても、非常に興味深く有意義な講演会でした。



(理事 内田竹伸)

横浜北 「美味しく食べて元気に生きる」

平成24年11月18日 岩崎学園 「サロンド・キユイジー」主宰

料理研究家 荻野恭子氏

横浜南 「健康生活へのユーモアスキル」

平成24年11月17日 ウィリング横浜

杏林大学 健康福祉科准教授 朝野聡氏

川崎 「むせや飲み込みにくくなるということとは」

平成24年10月14日 エボック中原

もぎたて耳鼻咽喉科院長 茂木立学氏

横須賀・三浦 「他人事ではない認知症を知っていますかレビー小体型認知症」

平成25年1月20日 ヴェルグ横須賀

メディカルコートケアクリニック 院長 小阪憲司氏

湘南東 「死リレーション」

平成25年1月26日 藤沢産業センター

NPO法人市民福祉団体全国協議会 復興支援事務所所長 安部白道氏

湘南西 「大切な人との死別の悲しみを超えて」

平成24年10月27日 平塚市民センター

NPO法人日本ケアカウンセリング協会 臨床心理士 品川博二氏

県西 「タフティールケア」

平成24年12月1日 小田原市福祉センター

日本スウェーデン福祉研究会 シルビア ホーム認定インストラクター 原智代氏

相模原 「元気の出る心理学」

平成24年11月24日 ソレイユさがみ

NPO法人日本ケアカウンセリング協会 臨床心理士 品川博二氏

福祉・介護人材キャリアアップ支援事業 六講座

「たんの吸引・経管栄養についての知識と理解」

午前中は山本匡子氏より、喀痰吸引等の制度の概要、喀痰吸引等の資格取得研修の概要、医療的ケアの基礎として感染症防止対策や安全管理体制などについて講義を受けました。午後は河合正美氏より喀痰吸引の講義と演習、そして経管栄養の講義と演習がありました。

配布資料以外に実践事例を多く用意していただき、具体的にわかりやすく学ぶことができました。介護職として自分たちで出来る事は何なのか、また、看護職員と介護職員の連携によるケアの在り方について改めて考える機会となりました。

(理事 齊藤美貴)

介護福祉士国家試験受験対策講座

平成24年9月10日、17日、10月19日、28日、11月2日、17日(計6日)

ウィリング横浜

城山クリニック院長 加藤雅紀氏、神奈川県介護福祉士会 理事

認知症の人のケア

平成24年11月23日、12月2日

藤沢産業センター

浜松聖隷クリストファー大学院 教授 中村裕子氏

介護技術指導者育成研修

平成24年10月16日、11月7日、11月14日

ウィリング横浜

神奈川県介護福祉士会 介護技術指導者

「たんの吸引・経管栄養」についての知識と理解

平成25年2月27日、3月10日

ウィリング横浜

横須賀老人ホーム 看護相談担当課長 山本匡子氏、副看護師長 河合正美氏

スーパージョンの学習

平成25年1月20日、2月25日、3月1日

ウィリング横浜

西片医療福祉研究所主宰 山田美代子氏

介護過程の展開

平成25年1月26日、27日

神奈川県立保健福祉大学

浜松聖隷クリストファー大学院 教授 中村裕子氏



こんにちは 湘南東支部です！

湘南東支部は、湘南地区といわれる、藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町の会員を中心に活動しています。介護の現場は多種多様で、会員の皆様に参加しやすいように土・日を中心にした学習会を行い、スキルアップに励んでいます。また地域の仲間としての横のつながりを活かし、情報交換の場として親睦会も開催しています。

湘南東支部のメンバーは楽しく和気あいあいとしており、とても協力的です。毎年の活動は会員の方の希望を取り入れ、身近な労働会館や施設等をお借りして、多くの方が参加できるようにしています。また内容も職場で困っていることや分からないことを少しでも解消できるように努めていますので、是非ご参加ください。また会員以外の方も参加できますので、お誘いあわせて参加してください。

*昨年発足した湘南東支部の会員有志によるボランティアサークル「菜の花」は、地域のイベントに参加する等の活動をしています。

ボランティアを必要とされている所があればご紹介ください。また活動できる時のみでかまいませんので、「菜の花」への協力をお願いします。

平成25年度の活動予定

- 6月 ICFの視点による「利用者」の真のニーズを理解する「ケア・懇親会」
 - 8月 介護職ができるターミナルケア・懇親会
 - 9月 全国一斉介護相談（藤沢市市民祭りの協賛ブース）
 - 10月 介護技術（介護者と利用者双方に楽な介護）
 - 12月 高次脳機能障害について学ぶ懇親会
 - 2月 チームワーク
 - 3月 本年度の活動報告と次年度の活動計画
- グループホームでの学習会の様子



作業療法



音楽療法

2市1町の観光スポット

夏だけではなく、いつも良いところ。ぜひ足を運んでください！

藤沢市

湘南の海と遠くに富士山を望む藤沢は、多くの観光客が訪れる観光都市で「東洋のマイアミビーチ」と謳われる美しい海岸線を有し、マリンスポーツを楽しむ人で賑わいます。民家のすれすれを走る江ノ電も人気です。年間を通じて季節感溢れるイベントや伝統行事も数多く、観光客を楽しませていきます。



江ノ島春祭



江ノ電



藤沢江ノ島

茅ヶ崎市

サザンオールスターズやチューブの歌が聞こえてくるビーチで海水浴。神輿が何基も海へ入り「禊（みそぎ）」をする浜降り祭は、とても勇壮なものです。また江戸時代の名奉行大岡越前守忠相公の墓所が、大岡家の領地であった本市北部の浄見寺にあります。茅ヶ崎の春祭りとして、墓前祭、越前行列など様々な催しが行われ、市の内外を問わず親しまれています。

寒川町

毎年多くの参拝者が訪れる寒川神社は、相模国一之宮と称され、約千五百年余の歴史を有する神社です。朝廷をはじめ、源頼朝や武田信玄などの武将、そして民衆と、幅広く信仰を受けてきました。関八州の裏鬼門に位置し、古くより八方除の守護神として信仰されています。



茅ヶ崎市サザンビーチ



大岡越前祭



浜降り祭



寒川神社

ほほえみ塾 暮らしの ヒント

「知りたいこと」「教えたこと」ためになる情報をお届けしたいと思います。いつかきつとお役に立てると思います。必見ですよ。また、皆様方の投稿もお待ちしております。

調理編

手ばかり、
目ばかりで
調理を
スムーズに！

食生活には減塩が大事。いちいち計っていたのでは、量りがない時など困ってしまいます。

●塩少々……親指と人差し指でつまんだ量 約0.6g

●塩ひとつまみ……親指、人差し指、中指の三本でつまんだ量約1g

●塩ひとつかみ……片手で塩を軽く握り手のひらの中に残った分量約15g

●スパゲッティ（乾麺）は手で握って十円玉大が約80g

●卵（M）と同じ大きさの根菜類は、約60g

●ニンニクや生姜一かけとは親指大の大きさが約10g

※「覚えておきたい暮らしの基本」より抜粋

（田島セイ子）

書籍紹介

穏やかな死に
医療はいらない
著者・萬田緑平
朝日新聞出版社

萬田医師は、群馬県高崎市にある「緩和ケア診療所 いっぽ」で在宅緩和ケア医として働いています。耳慣れない言葉ですが、自宅で最後まで目いっぱい生きるためのお手伝い、人生の幕引きを手伝う舞台係と話されています。

ピンピンコロリ、という言葉は有名ですが著者は「案外つらいのでは」と本の中で疑問を投げかけています。医師が「いけない」と語る医療とはなんなのか、穏やかな死のためには何が必要なのか、たくさんの気づきをもらせる本です。（田島セイ子）



会員募集！

介護福祉士
有資格者のみなさんへ

□本会は…

専門職業人としての社会的地位及び資質の向上と県民の介護福祉の増進に努めます。

□会員になると…

・各種研修会に会員価格で優先的に受講が可能です。介護技術や介護福祉の最新情報を提供します。

・日本介護福祉士会生涯研修制度の認証が受けられます。
・福利厚生各種特典があります。

□会費…

入会金 二、〇〇〇円

年会費 五、〇〇〇円

賛助年会費

個人 五、〇〇〇円

団体 三〇、〇〇〇円

*同時に日本介護福祉士会へ入会下さい。

入会金 五、〇〇〇円

年会費 三、〇〇〇円

編集後記

この春は、あつという間に桜が満開！ 出遅れたと思っていたら、ひよんなことから上野公園でお花見をすることに。さすがは桜の名所、花の盛りは過ぎても人・人…。酒盛りを楽しむのは日本人、韓国人、中国人に欧米人。ベトナムから団体で来たと言う男性に、花見客が使っているレジャーシートはどこでレンタルできるのかと聞かれる。OHANAMIは意外と世界で有名な言葉なのかもしれない。（コッシュ石井）



ほほえみ 四一号

平成二十五年四月二十五日

発行 公益社団法人

神奈川県介護福祉士会

会長 野上 薫子

横浜市西区楠町九番地七

TAKEビル三階

電話 045(3223)1085

FAX 045(317)5930

E-mail: info@kanagawa-accw.org

印刷 吾妻印刷株式会社

電話 045(730)5161